

パネルディスカッション:インターネットの進化論

曾根秀昭
JPNIC 地域担当理事

インターネットが地球をカバーできても、日本の田舎は網目から漏れている

- 「地域間デジタルデバイド」
- ・インターネット環境の整備→うまく活用できるか
 - ・状況や手法は各地で様々
 - ・リードできる有識経験者が不足=悪循環
 - ・JPNICが地域情報基盤整備の推進の支援
 - ・デジタルデバイド地域の解消の支援
 - ・インターネット普及の公益的な役割
 - ・地域情報化計画を策定検討へのアドバイス

- 地域の抱える困難な状況
- ・高齢化地域、低人口密度地域、山間地域、
- 情報化推進における、ニーズ
- ・インターネットの存在？
 - ・インターネットへの期待？
- 社会活動や人的交流をインターネット基盤へ移行？
- ・社会活動が地球規模に広がる期待
 - ・地域性が薄れて地域社会がすたれる懸念

問い合わせ： インターネットは地域の自立をどう支援できるか？

- ・インターネットがどうすれば地域に作用できる力になるのか？
- ・インターネットが不自由な地域でも、支援する力になれるか？
- ・インターネットの作用は都会と同じか異なるか？
- ・地球規模OSによって、地域社会はすたれないか？
- ・インターネットを使えない人々は進化から取り残されるのか